

ヘルシーな健康応援ナビ

NAVI



健康課
市役所内
☎23-3515 FAX23-3810
あつみライフランド
☎33-0386 FAX33-0319

妊娠中・育児中のタバコは特に控えましょう

妊娠中・育児中の喫煙は、母親と子どもの体に悪影響を及ぼします。家族で禁煙することが、生まれてくる赤ちゃんや子どもたちの健康を守ることに繋がります。

◆妊娠・出産へのタバコの影響

妊娠中の喫煙は、前置胎盤(胎盤が子宮の出口を覆う疾患)や胎盤早期剥離(胎盤が早期に子宮壁からとれる疾患)など、さまざまな合併症を起こすリスクが高まり、安心した妊娠生活を送ることがや安全に出産することが困難になります。

また、タバコに含まれるニコチンは、胎盤やへその緒の血液量を減らす作用があります。お腹の赤ちゃんは、血液量の減少によって十分に成長するこ



とができなくなり、早産や低出生体重児などのリスクにつながります。

喫煙者の妊娠合併症と出産のリスク	
前置胎盤	1.3~2倍
胎盤早期剥離	1.6~1.8倍
周産期死亡	1.2~1.4倍
早産	1.5倍
低出生体重児	2倍

(非喫煙者を1とした場合)

◆受動喫煙の影響

タバコの煙は、無風の状態でも7m先まで達します。複数の喫煙者がいる場合は、その2~3倍ほど煙が広がります。

また、タバコの有害物質は、喫煙者の髪の毛や衣服、周囲の家具などにも付着します。そのため、換気扇や空気清浄機があっても、周囲の人の健康被害を完全に避けることはできません。

加熱式タバコの場合、副流煙(タ

タバコの先から出る煙)は出ませんが、喫煙者の吐く息には有害物質が含まれているため、受動喫煙が生じてしまいます。

◆授乳中のタバコの影響

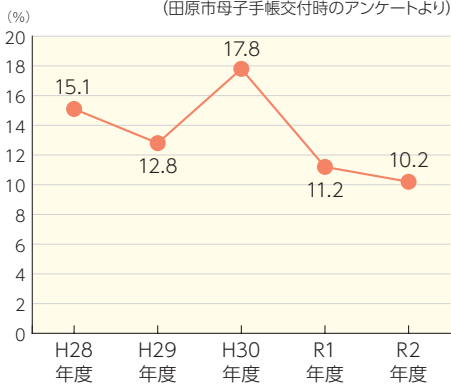
授乳中にタバコを吸うと母乳量が減少します。さらに、ニコチンが母乳へ移行してしまうため、赤ちゃんに不眠、嘔吐、下痢などの症状が現れる可能性があります。

◆妊娠中に同居家族が室内で喫煙する割合

5年前に比べると、妊婦の同居家族の室内での喫煙率は、減少傾向にあり、タバコや受動喫煙の害についての認識が高まってきていると考えられます。

●妊婦の同居家族の室内での喫煙率

(田原市母子手帳交付時のアンケートより)



●休日当直医

※当直医は変更になる場合がありますので、市役所へご確認の上、受診してください。市役所 ☎22-1111 (代表)
また、各医療機関へ電話で受診方法を確認した後、受診してください

月日	当直医	電話番号	月日	当直医	電話番号
2月6日(日)	永井医院	☎22-0227	2月23日(水・祝)	河合医院	☎22-6133
	かわさき整形外科クリニック	☎22-7700		花井歯科医院	☎23-1661
	田原歯科クリニック	☎23-1626	2月27日(日)	かわせ小児科	☎22-1230
2月11日(金・祝)	ふれあいばし診療所	☎29-2500		渡辺歯科医院	☎32-3561
	ふくしま歯科医院	☎37-1182	3月6日(日)	昭和医院	☎32-3749
2月13日(日)	あつみメディカルクリニック	☎24-2322		山内歯科医院	☎23-1525
	木村歯科医院	☎22-0404	3月13日(日)	北山クリニック(農高前)	☎23-3946
2月20日(日)	菜の花内科クリニック	☎22-7777		青木歯科クリニック	☎33-1139
	清栄歯科クリニック	☎33-0657			

診療時間 医科 ☎9:00~17:00 / 歯科 ☎9:00~12:00

診療時間以外は 渥美病院 ☎22-2131 にお問い合わせの上、受診してください